

人文/社会ご担当者様

既刊本のご案内

JRC経由ですべての取次へ出荷可能 返品は長期に承ります(返品条件付き注文扱い)

9月24日 NHK スペシャル「中国残留婦人」

長期取材に協力し、著書の中の10数名が語る体験。

著者自身も出演。眠っていた未公開映像が甦る。

ぬ 不条理を生き貫いて 34人の中国残留婦人たち

インターネット（インタビュー動画）と書籍と二つの媒体で記録し、後世に残す

「満蒙開拓団・満洲・敗戦・日中国交断絶・文化大革命・国交回復・帰国・帰国後の生活」

100年後に残したい口述の歴史資料

「彼女たちの経験が多くの人に読まれ、平和の尊さを伝えることができたなら、ご自分の辛酸に満ちた不条理な人生を、受け入れ難きを受け入れて、生き貫^ぬいてきた意義を、見出し肯定することができるのではないかと希望を持っています」(著者)

《著者プロフィール》

日本語教師ののち、中国帰国者の福祉問題に関心を持ち、大学院に進学。社会福祉学修士取得。元上智社会福祉専門学校、植草短大講師。リタイア後、北海道から沖縄、中国、台湾まで本格的にインタビューを再開。総合研究大学院大学満期退学。

《本文 一部抜粋》

歴史を次に継承していくには、歴史学者に任せるのではなく、市民レベルで「何があったのか」を記録し検証していかなくてはなりません。それには、語る人（証言者）と聞く人（私）がいて、それを本で読んでくれる人、インターネットで聞いてくれる人が必要です。

時の権力者と日本の軍部、関東軍とのパワーゲームの様相を描いた満蒙開拓ではなく、「小さな人」の声を集め、「小さな人」の声を通して満蒙開拓と先の戦争の真実に近づきたいと思います。あの戦争がどういうものだったのか。「小さな人」たちは、どう生きたのか、死んだのか。あの戦争を生き貫いて、今を奇跡的に生きている34人の残留婦人たちの生の声、生き様を後世に伝えるのが、本書のねらいです。

日経新聞、読売新聞、毎日新聞、東京新聞、朝日新聞、あさひかわ新聞、日本点字ジャーナル、日中友好新聞などで大きく紹介される。

| | | | |
|-------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 貴店番線印 | 注文数 | 津成書院 | 人文/社会 |
| | | 不条理を生き貫いて 34人の中国残留婦人たち 藤沼敏子著 A5判並製 531頁 2019年7月13日発売/本体2,500円/ISBN978-4-9910182-0-6 | |

ご注文は JRC へ FAX03-3294-2177 津成書院 TEL/Fax 049-292-0653